

5・10

グリーン購入を考える

5-10

グリーン購入を考える

(1) グリーン購入ってなに?

(2) グリーン購入について調べてみよう

(2)-1 グリーン購入について調べてみよう

(2)-2 いろいろな見方でグリーン商品を調べてみよう

(3) グリーン商品を探してみよう

(3)-1 家の中を探してみよう

(3)-2 街に出かけて探してみよう

(3)-3 グリーン購入買い物マップをつくろう（自由研究）

(4) グリーン購入の習慣を作ろう

(4)-1 チェックリストをつけてグリーン購入の自己診断をしてみよう



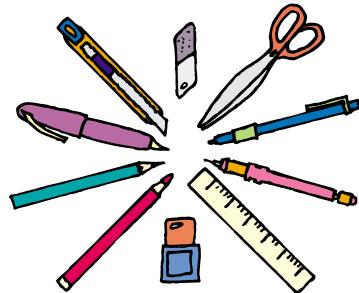
(1) グリーン購入ってなに?

ア. グリーン購入とは?

製品やサービスを購入するときに、その必要性をよく考えて、価格、品質、使いやすさや形だけでなく、環境のことも考え、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先して購入することです。

イ. 誰でも、今すぐ取り組めます。

どのような会社や役所などでも、ボールペンやコピー用紙などの事務用品とか、食料品や自動車などを購入して仕事をしています。それは家庭でも同じです。いろいろな商品や製品を買うときに、環境にやさしい商品を買うグリーン購入は、誰でも、今すぐ取り組める地球環境を守る取り組みです。



ウ. みんながグリーン購入に取り組めば、 グリーン商品（環境にやさしい商品） が増えていく。

より多くの人々がグリーン購入に取り組むと、環境にやさしい商品がたくさんつくられるようになります。特に、役所や大きな会社など、たくさんの商品を一度に購入する人たちが率先してグリーン購入を進めることで、グリーン商品の値段を下げるうことになり、多くの人々が購入しやすくなります。

エ. グリーン購入はこれからの中社会に 暮らす人たちにとって、重要な取り組みです。

- ・グリーン購入は、環境への負荷を少なくします。
- ・省エネが進んだ機器は少ないエネルギーで使うことができます。
- ・長い期間使ったり、リサイクル可能な製品を使うことで、ゴミの発生量が少なくなります。
- ・会社や事務所でのグリーン購入は、働く人の環境意識を高めます。
- ・環境にやさしい製品を開発するメーカーにとって、部品や原材料のグリーン購入はとても大切なことです。

(2) グリーン購入について調べてみよう

アクティビティ①

(2)-1 グリーン購入について調べてみよう

は
じ
め
に

環境にやさしいものを購入することを「グリーン購入」といいます。では、グリーン購入とは具体的にどういうことなのでしょうか。グリーン商品にはどんなものがあるのでしょうか。みんなで考えたり調べてみましょう。

ねらい

1. グリーン購入とは何か、グリーン商品とはどんな商品か、それはどこで売られているのか、グリーン購入の全体像をつかみます。
2. 私たちにとってグリーン購入はなぜ必要なのか、どう取り組むべきなのかを考え、提案する力も育てます。

準備するもの

アクティビティシート・筆記用具・パソコン（インターネット）

進め方

1. グリーン購入とは何で、どうして取り組まなければならないのか、まず考えてみよう。
2. グリーン購入についてインターネットや図書館などで調べたり、パンフレットを集めてみよう。
3. グリーン購入が私たちの暮らしの中でなぜ必要なのかなどについて考えてみよう。

アクティビティの展開

1. まず考える

調べる前に、グリーン購入とはどんなもので、なぜ必要なのかを考え、みんなで話し合って【調べたことをまとめる用紙(2)-1】に書き込もう。

2. 調べる

グリーン購入とは何か、なぜ必要なのかなどについてインターネットや図書館などで調べてみよう。

3. みんなで考え 話し合う、提案する

調べたことを発表し、みんなで話し合って【調べたことをまとめる用紙(2)-1】に書き込もう。また、みんなで話し合って気づいたことや疑問に思うこと、提案することも書き込もう。

グリーン購入について考えたり、調べたりしてみよう

調べたことをまとめる用紙(2)-1

進め方1 考えるヒントをもとに、グリーン購入とは何か、なぜ必要なのかなどについて考えてみよう。

進め方2 グリーン購入とは何か、なぜ必要なのか調べてみよう。
(調べたところ／インターネット・図書館・その他)

進め方3 みんなで話し合って気づいたことや疑問に思うこと、提案することなどを書き込もう。

考える ヒント

- ・グリーン購入とは、どんな商品を買うことなのか。
- ・グリーン購入をすると環境はどうなっていくのか。
- ・グリーン商品は誰がつくるのか。
- ・グリーン商品はどうやって見分けるのか。
- ・グリーン商品は誰が買うことができるのか。

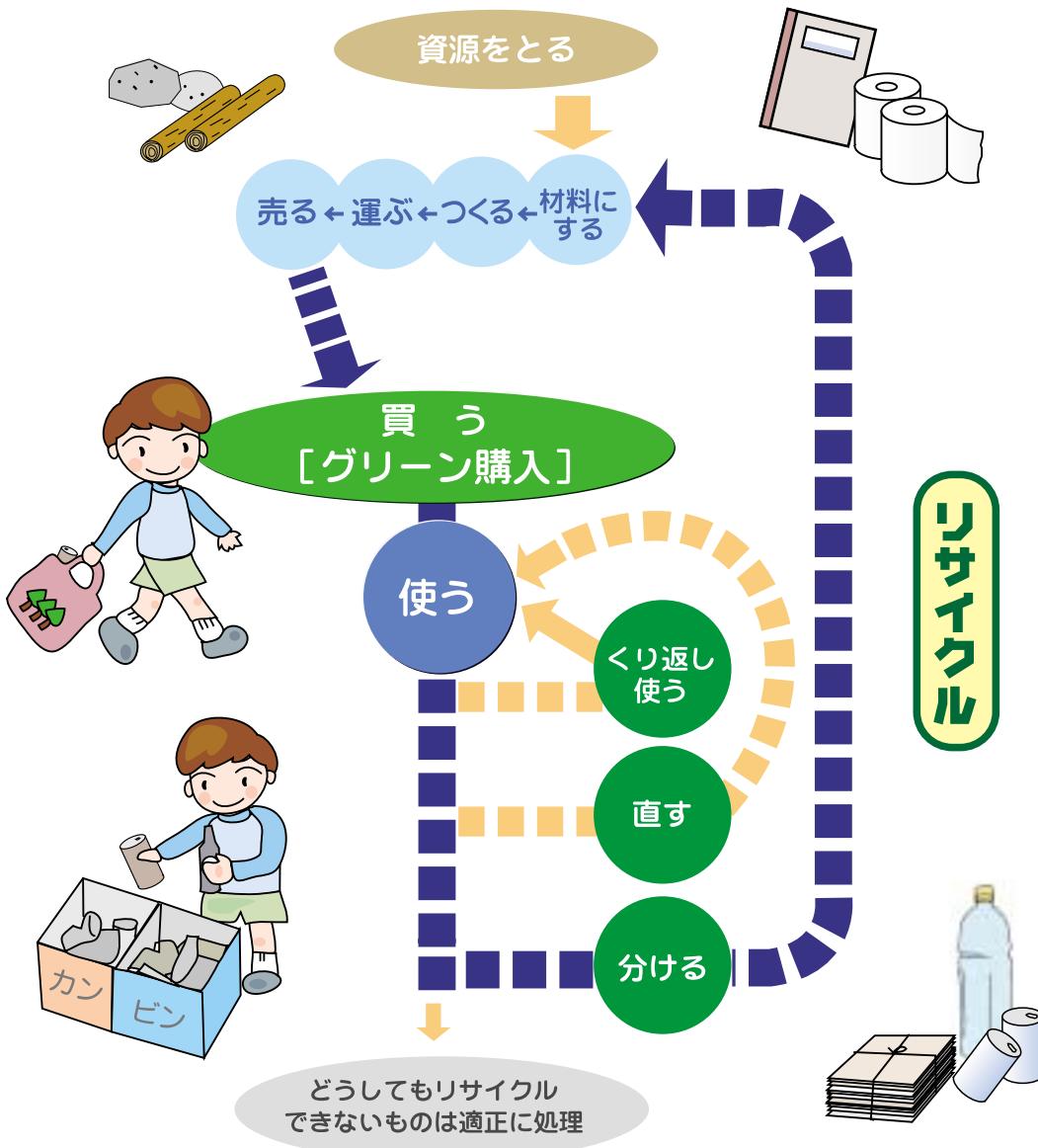
インターネットアドレス

<このゆびとまれ！ エコキッズ>
<http://www.eic.or.jp/ecokids/>

<グリーン購入ネットワーク>
<http://eco.goo.ne.jp/gpn/files/top.html>

ものの一生とグリーン購入

私たちの暮らしの中で使ういろいろなものは、地球の資源を使ってつくられ、利用され、いらなくなったらリサイクルされたり、ゴミとして処分されています。その流れを考えてみましょう。



■ものが循環する社会は、環境にやさしい社会

ものをたくさんつくるってたくさんゴミとして分別せずに捨てていると、地球の資源はどんどんなくなってしまい、環境にも大きな負荷を与えます。

では、環境にやさしい暮らしのためには、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか。まず、貴重な資源を使ってつくられたものは、できるだけ長い期間使ったり繰り返し使って簡単に捨てないことです。また壊れてしまって再使用できないものは、素材ごとに分離・分解・分別し、新しい製品をつくる材料として様々な用途にリサイクルするとよいでしょう。

こうしてものが循環する社会は、環境にやさしい社会です。つくる人も、運ぶ人も、売る人も、買う人も、みんなが一緒になって取り組めば、環境にやさしい社会が実現します。

(2) グリーン購入について調べてみよう

アクティビティ②

(2)-2 いろいろな見方でグリーン商品を調べてみよう

は じ め に

グリーン商品にはどんなものがあるのでしょうか？それはなぜつくられるのでしょうか？また、どんなことに気をつけて買うことがグリーン購入になるのでしょうか？

ここでは、グリーン商品についていろいろなことを調べたり考えたりしてみましょう。

ねらい

1. グリーン商品を、材料の選び方やつくり方、リサイクルのしやすさ、省エネルギー技術や効果など、いろいろな角度から調べてみます。
2. 調べたことをもとに、それらのグリーン商品が、自分たちの暮らしの中でなぜ必要なのかなどについて考え、提案する力も育てます。

準備するもの

アクティビティシート・筆記用具・パソコン（インターネット）

進め方

1. インターネット、図書館やリサイクルプラザなどでグリーン商品にはどんな商品があるのか調べよう。
2. 調べたグリーン商品を、①材料や製造方法から見たグリーン商品、②省エネルギー技術や効果から見たグリーン商品、③リサイクルから見た素材マークに区分してみよう。

アクティビティの展開

1. まず考える

インターネット、図書館やリサイクルプラザなどで、グリーン商品やその表示マークと表示方法を調べて【調べたことをまとめる用紙(2)-2】に書き込もう。

2. 区分する

グリーン商品を、①材料や製造方法から見たグリーン商品、②省エネルギー技術や効果から見たグリーン商品、③リサイクルから見た素材マークの3種類に区分して【調べたことをまとめる用紙(2)-2】に書き込もう。

3. みんなで考え、話し合う、提案する

調べたり区分したことを通して感じたことや思ったことを発表し、みんなで話し合って【考えたことをまとめる用紙(2)-2】に書き込もう。また自分たちでできることがあつたら提案してみよう。

みんなで話し合ったことをもとに グリーン商品について調べてみよう

進め方

1. インターネット、図書館やリサイクルプラザなどでグリーン商品を調べて、その名前を書き込もう。
2. グリーン商品のマークを参考資料から調べて自分でスケッチしたり、商品から切り取って貼り付けよう。
3. その商品の環境のための工夫についても考えてみよう。
4. 調べて気づいたことも書き込もう。

調べたことをまとめる用紙(2)-2

調べたもの	マーク	環境のための工夫	気づいたこと

みんなで調べたことをもとに グリーン商品について考え、話し合ってみよう

考えたことをまとめる用紙(2)-2

進め方1 ➤ グリーン商品にはどんなものがあったのか、調べた結果から話し合ってみよう。

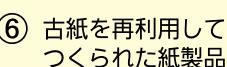
進め方2 ➤ 気づいたことや疑問に思うこと、提案することなどを書き込もう。

考える

ヒント

- ・材料や製造方法を決めるとき、環境のことを考えなかつたらどうなるのだろうか。
- ・いろいろなものを使い捨てにして、リサイクルしなかつたらどうなるのだろうか。
- ・省資源・省エネを考えず、エネルギーを無駄に使う製品ばかりだったらどうなるのだろうか。
- ・グリーン商品がたくさんつくられる社会をつくるには、商品を買うときにどうすればいいのだろうか。
- ・グリーン商品を誰も買わなかつたらどうなるのだろうか。

グリーン商品の表示

	(1)材料や製造方法から見たグリーン商品	(2)省エネルギー技術や効果から見たグリーン商品	(4)リサイクルから見た素材マーク
	(3)ペットボトルの再利用製品	(9)省エネ製品で達成率が100%未満のもの	(11)アルミ缶
①環境にやさしい製品		 PETボトル 再利用用品	 あき缶はリサイクルへ
②エネルギー効率が高いOA機器		 牛乳パック 再利用	 あき缶はリサイクルへ
		 省エネ基準 達成率 98%	 PET PET
	 グリーンマーク	 省エネ基準 達成率 102%	 容器包装 の 識別マーク (プラスチック製)
		 (3)その他のマーク	 容器包装 の 識別マーク (紙製)
		 (17) 自分でみつけた マークを書きこもう	 充電式電池 の リサイクルマーク
			

環境のための工夫	(1) 材料や製造方法から見たグリーン商品
	(2) 省エネルギー技術や効果から見たグリーン商品
	(4) リサイクルから見た素材マーク

グリーン商品の表示と説明

①		エコマーク	(財)日本環境協会が事務局となって運営する「エコマーク」。環境にやさしい工夫がされている商品について、同協会の認定を受けて表示します。平成13年12月現在、4,800種をこえる商品があります。
②		国際エネルギー スターマーク	「国際エネルギー・スタープログラム制度要項」に基づくマークで、OA機器の省エネを目的として、特に待機時間の電力消費を減らし、エネルギー効率が高い機器に表示されるマークです。
③		ペットボトル 再利用製品の マーク	PETボトルリサイクル推進協議会が認定する、一定の要件を満たしたPETボトル再生フレーク等が使用された商品につけられるマークです。
④		牛乳パック 再利用製品の マーク	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会の呼びかけでつくられたマーク。牛乳パックを原料としたトイレットペーパーなどにつけられるマークです。
⑤		再生紙使用 マーク	古紙再生利用を向上させ、利用の促進を確保する目的で、ごみ減量化推進国民会議が定めた古紙配合率を表すマークです。数字は古紙配合率を表します。
⑥		グリーンマーク	再生利用の意義の認識と緑化の推進を目的として、古紙再生促進センターが認定した古紙再生紙に表示されています。また、学校や自治体、町内会がグリーンマーク表示品を選んで使うことで希望の苗木を贈られる助成制度があります。
⑦		大豆油インクの マーク	環境にやさしい、大豆油を原料としてつくられているインクで印刷された製品に表示されるマークです。
⑧		有機JAS マーク	農林水産大臣の認可登録を受けた登録認定機関が認証した、有機栽培でつくられた農作物に表示されるマークです。
⑨ 100%未満のもの		省エネ製品で 達成率が 100%未満のもの	JIS日本工業規格による「省エネラベリング制度」によって、国の省エネ基準の達成率を表すマーク。達成率が100%未満の製品はオレンジ色、達成率100%以上の製品は緑色で表示されます。
⑩ 100%以上のもの		省エネ製品で 達成率が 100%以上のもの	

リサイクルを進めるための素材表示マーク

⑪



アルミマーク

再生資源利用促進法に基づいて、平成13年から、清涼飲料水、ビールなどの缶容器としてのアルミ缶に表示が義務付けられています。

⑫



スチールマーク

再生資源利用促進法に基づいて、平成13年から、清涼飲料水、ビールなどの缶容器としてのスチール缶に表示が義務付けられています。

⑬



P E T ボトルの識別マーク

再生資源利用促進法に基づいて、プラスチックのリサイクルを容易にする目的で、平成5年から、PET製の清涼飲料水、しょうゆ容器、酒類容器に表示が義務付けられています。

⑭



プラスティック製容器包装マーク

再生資源利用促進法に基づいて、プラスチックのリサイクルを容易にする目的で、平成13年から、プラスチック製の容器包装に表示が義務付けられています。

⑮



紙製容器包装マーク

再生資源利用促進法に基づいて、紙のリサイクルを容易にする目的で、平成13年から、紙製の容器包装に表示が義務付けられています。

⑯



充電式電池のリサイクルマーク

ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、小形シール鉛蓄電池は、ニッケル、カドミウム、リチウム、水銀、といった稀少資源が含まれており、リサイクルの促進が期待されています。再生資源利用促進法に基づいて充電式電池の分別回収を進めるためのマークです。



ニカド電池



ニッケル水素電池



リチウムイオン電池



小形シール鉛蓄電池

環境にやさしいものって、どんなもの？

1

私たちが日頃の暮らしの中で使っているいろいろなものは、限りある大切な資源を使ってつくられています。また、使い終わったあとは再使用、再生利用やリサイクルがされたり、やむをえず発生するごみは焼却場で焼却処分されたり処分場で埋立処分されています。

このように、私たちが暮らしの中でいろいろなものを使うということは、資源をとるとき、使われるとき、再利用されるとき、処分されるときに、それぞれ私たちの暮らしている環境と深い係わりを持っています。

では、環境にやさしいものとは、どんなものなのでしょうか。資源をとるとき、使われるとき、再利用されるとき、処分されるときなど、いろいろな見方で考えてみましょう。

環境を汚染する物質等の削減



環境や人の健康に悪い影響を与えるもの（有害なもの）使っていないもの

自動車などでは、排気ガスの中に環境汚染物質が少ない自動車

省資源・省エネルギー

地球の資源を使う量や、電気などのエネルギーを使う量が少ないもの（省資源・省エネルギー）

残って捨てる芯が少ないシャープペンシル

芯が残りの長さ1mmまで
使えるシャープペンシル

普通のシャープペンシルは、
10mmから15mm残して
使えなくなる



電球型の蛍光ランプ

明るさは同じだけど
使う電気の量が少ない



白熱電球の1/4
の電力ですよ

白熱電球

蛍光ランプ

再生可能な天然資源を利用

資源をとるときに、森をまる裸にしたり、生き物のすみかを壊さないように気をつけているもの



環境にやさしいものって、どんなもの？

2

みんなが日頃使っているものの中には、環境のことに気をつけ
てつくられているものがたくさんあります。

繰り返し使える

容器はそのまま

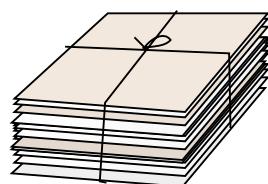
中身を詰め替えられるもの



繰り返し使えるびんの中には今までのびんより
40%も軽くなったものがあるよ。

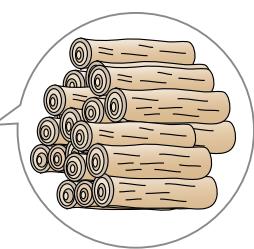
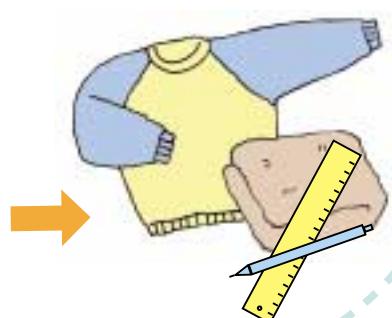
再生品（リサイクルされたもの）

集められた古紙などから
つくられたもの。



牛乳パックからリサイクル
されているものもあるよ。

ペットボトルからも
いろんなものがつくられているよ。



古紙1トンは、丸太（直径14cm
メートル、長さ8m）20本分と同
じ量の材料になるよ。

環境にやさしいものって、どんなもの？

3

ちょっとした工夫や選ぶときにちょっとだけ気をつけることで、環境にやさしい商品や製品を買ったり使ったりで

きます。

環境へのやさしさの考え方をよく知っておきましょう。

長く使える

直したり、部品を取り替えたり
できるものや、もともと丈夫なもの。



リサイクルしやすい



リサイクルしやすい材料を使っていて、リサイクルしやすい構造になっているもの。

環境にやさしいものって、どんなもの?

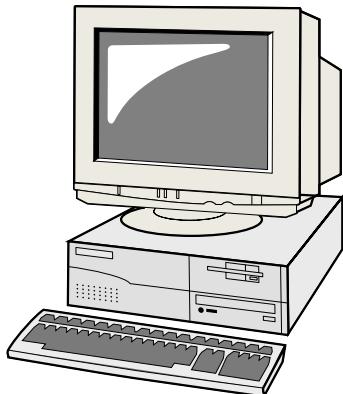
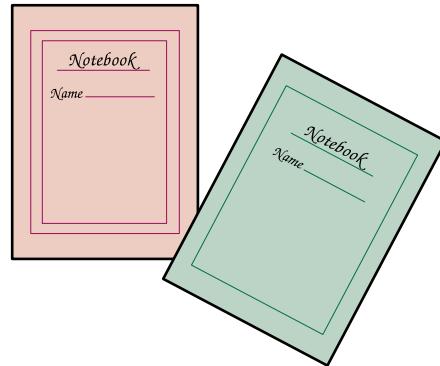
4

グリーン購入ガイドライン

これまでに学んだグリーン購入の基本的な考え方をもとに、それぞれの製品や商品ごとにどんなことを考えたり、チェックしたりして購入したらよいのかを見てみましょう。

■文房具や事務用品

- 再生した材料を多く使用していること
- 紙製品では白色度が低いこと
- 表紙とじ具を分けて、とじ具を繰り返し使ったり、分けて捨てられる構造になっていること（ファイル類）
- インクや換え芯など、使うと無くなる部分を交換したり入れ替えたりできること（筆記具類）
- リサイクルしやすいこと（ラベル・クラフトテープ）等



■パソコン

- 使っているときの電力の使用量が少なかつたり、節電モードで電気を使う量が少ないこと（省エネ）
- 長い間使用するために、途中で性能を向上させたり機能を拡張させたりできること
- リサイクルがしやすい設計がされていること等

■勉強机や本棚など

- 長い間使用するために、アフターサービスが充実していること
- リサイクルがしやすい設計がされていること
- 再生材料が多く使用されていること
- ホルムアルデヒドの放出量が少ないとこと
- 使う人が自分で部品交換できること（椅子）等



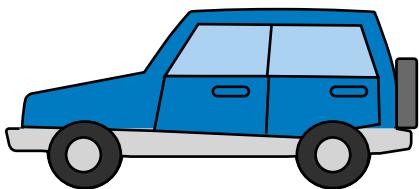
環境にやさしいものって、どんなもの？

5

グリーン購入ガイドライン

■自動車

- 少ない燃料で長い距離を走ることができて、二酸化炭素の排出量が少ないとこと
- 排出ガス中の環境汚染物質が少ないとこと
- リサイクルしやすい設計がされていること
- 再生材料が多く使用されていること
- 車外騒音が小さいこと等

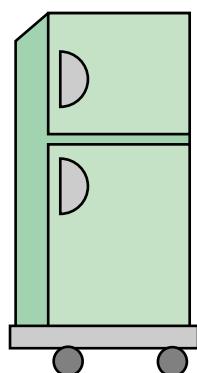
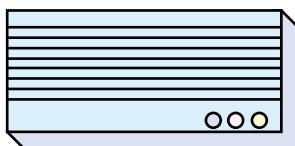


■蛍光灯

- 電気を使う量が同じときに、より明るいこと
- 長く使えること
- 蛍光管の直径が細く、少ない材料でつくられていること
- 省エネのために白熱電球を電球形蛍光ランプに換えること等

■冷蔵庫・洗濯機・エアコン

- 使っているときの電気の使用量が少ないとこと
- 長い間使用するために、アフターサービスが充実していること
- リサイクルしやすい設計がされていること
- 使う水の量が少なく、お風呂の残り湯が利用できること（洗濯機）
- 再生プラスチック材が使われていること
- 冷却のために使用されている材料が、オゾン層破壊や地球温暖化の影響が小さいものであること（冷蔵庫・エアコン）等



※GPN（グリーン購入ネットワーク）が制定したグリーン購入ガイドラインを参考にして作成

山口県内でつくられている環境にやさしいもの

山口県認定リサイクル製品 認定マーク



[愛称] くるりん

山口県でも、リサイクル製品をつくり出すためにたくさんの人々が努力しています。そして、県の審査会で40種類の（平成13年1月15日現在）リサイクル製品とそれをつくり出した会社などが山口県の認定を受けています。左のマークは山口県の認定を受けたリサイクル製品につけられるマークです。

では、山口県の認定を受けているリサイクル製品の中から、身近なものを見てみましょう。

余った木材を利用してつくられたテーブル



外国から輸入した松を使って木の箱をつくるこの会社では、木の箱をつくった後に残った木材をリサイクルしてテーブルをつくっています。

大切な木材資源をできるだけ有効に利用する取り組みのひとつです。

捨てられたガラスびんを利用したカラー舗装



いらなくなつたガラスびんを碎いた破片を道路やバスケットコートなどの舗装に再利用しています。

自然の石、ゴムチップ、カレット（ガラスを碎いた破片）を特殊な樹脂で固めるこのカラー舗装は、原材料がリサイクル品であるだけでなく、雨水などが舗装の下の土にしみ込むようになっているので、環境にやさしい舗装にもなっています。

<出典／山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課「山口県認定リサイクル製品」より>

(3) グリーン商品を探してみよう

アクティビティ①

(3)-1 家の中を探してみよう

は　じ　め　に

私たちの今の暮らしの中にグリーン商品はどれくらいあるのでしょうか。家の中を、自分の部屋から台所やお風呂場など範囲を広げながら調べてみましょう。

ねらい

家の中で使用したり消費しているものの中から、グリーン商品を探し出すことで、グリーン購入への理解を深めるとともに、実践行動への意識づけを行い、提案する力も育てます。

準備するもの

アクティビティシート・筆記用具

進め方

1. 家の中で使用したり消費している文房具、日用品、食料品などの中からグリーン商品を探そう。
2. グリーン商品がどのくらい生活の中で使われているのか、それをどう思うか話し合ってみよう。

アクティビティの展開

1. 事前準備

あらかじめ参考資料により、グリーン商品の表示や表示方法について予備知識を得ておこう。

2. 家の中を調べよう

調べるものを見分ける。日用品か食料品のどちらかに決めてから、紙製品、プラスチック製品、容器包装のエコマーク、リサイクルマークをよく見て探し、見つけ出したグリーン商品を【家のグリーン商品チェック表】に書き込もう。

3. マークと環境のための工夫を調べよう

見つけたグリーン商品のマークを調べて、チェック表に番号を書き込もう。また、その商品の環境のための工夫についても考えるヒントを参考にして書き込もう。

4. みんなで考え、話し合う、提案する

家の中で見つけたグリーン商品について、みんなで話し合って気づいたことや疑問に思うこと、提案することを【考えたことをまとめる用紙(3)-1】に書き込もう。

家の中のグリーン商品を調べよう

日用品・食料品

<どちらかを○でかこもう>

進め方

- 調べる商品を日用品か食料品のどちらかに決めよう。
- 自分の部屋を中心に、家の中を居間、寝室、台所、お風呂場、便所と場所ごとに調べてみよう。
- グリーン商品のマークのついているものを見つけたら、下の例を参考にしてマークのらんに書き込もう。
- あなたが考えるその商品の環境のための工夫を、下のヒントを参考にして環境のための工夫のらんに書き込もう。

気をつけること

- 容器や包み紙をよくチェックしよう。
- 下に示したマーク以外にもグリーン商品のマークがないか、よく調べてみよう。
- グリーン商品でも包み紙が無いと、マークが確認できることがあるよ。

家の中のグリーン商品チェック表

見つけたもの	マーク	環境のための工夫	見つけた場所 気づいたこと
(例) 学習ノート	① ⑤	③ リサイクル ④ PETボトル 再利用品	自分の部屋

グリーン商品の表示



⑤ R 100
⑯ その他

素材識別マーク



考えるヒント

環境のための工夫

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| Ⓐ 長く使える | Ⓕ 商品の包装が少ない |
| Ⓑ リサイクルされたもの | Ⓖ 使う資源や電気などのエネルギーが少ない |
| Ⓒ 容器や包装がリサイクルされたもの | Ⓗ 自然のことを考えて資源をとっている |
| Ⓓ 繰り返し使えるもの | Ⓘ 地球を汚さない |
| Ⓔ リサイクルしやすいもの | ⒏ 使うときに省エネルギーを考えている |

家の中のグリーン商品について話し合ってみよう

考えたことをまとめる用紙(3)-1

進め方1 家の中にはどんなグリーン商品があったのか、調べた結果をもとに家族と一緒に話し合ってみよう。

進め方2 家族で話し合ったことをもとに、家庭の中でグリーン購入の工夫がもっとできないか家族と一緒に考えてみよう。
気づいたことや疑問に思うこと、提案することを書き込もう。

考える ヒント

- ・どのくらいのグリーン商品が見つかったか。
- ・どんなグリーン商品があったのか。
- ・グリーン商品がたくさん見つかった場所はどこか。
- ・グリーン商品があまりなかった場所はどこか。
- ・グリーン購入の工夫がもっとできないか家族で話し合ってみよう。
- ・家族で話し合ったことをクラスで発表しよう。

(3) グリーン商品を探してみよう

アクティビティ②

(3)-2 街に出かけて探してみよう

は じ め に

私たちが暮らす街や社会にグリーン商品はどれくらいあるのでしょうか。街に出かけいろいろなお店で調べてみましょう。街に出かけられないときは、学校の中でどれくらいグリーン商品が使われているのか調べてみましょう。

ねらい

- 日常の買い物をする地域のショッピングセンター、ホームセンター・家電量販店等でグリーン商品を探したり購入したりすることにより、グリーン購入への理解を深めるとともに実践行動への意識づけを行います。
- 地域のショッピングセンター・専門店に協力を求めることで、グリーン購入の必要性などについての理解の拡大を図ります。
- 調査結果についての感想や意見を話し合い、どうしたらグリーン購入が広まるのか考え、提案する力も育てます。

準備するもの

アクティビティシート・筆記用具

進め方

- 近くのショッピングセンター、ホームセンター・家電量販店等でグリーン商品を探そう。この場合あらかじめショッピングセンターの協力を得ておこう。
- ショッピングセンター等で確認したグリーン商品をチェックリストに整理しよう。グリーン商品がどのくらい売られていて、どのくらい買われているのかも調べ、感想や意見を話し合おう。

アクティビティの展開

1. 事前準備

あらかじめ参考資料により、グリーン商品の表示や表示方法について予備知識を得ておこう。また、調査の前にショッピングセンター等の協力も得ておこう。

2. 街に出かけて調べよう

ショッピングセンター、ホームセンター、家電量販店、学校等で、グリーン商品を探してみよう。容器包装のエコマーク、リサイクルマークをよく見て探し、見つけ出したグリーン商品を街で調べたグリーン商品チェック表に書き込もう。

3. お店の人へインタビューしよう

グリーン商品とそれ以外の一般的な商品では、その値段や売れ方などのようなちがいがあるのか、お店の人へインタビューしてみよう。

4. みんなで考え、話し合う、提案する

街の中で見つけたグリーン商品について、みんなで話し合って気づいたことや疑問に思うこと、提案することを【考えたことをまとめる用紙(3)-2】に書き込もう。

街に出かけて調べてみよう

- ショッピングセンター
 - ホームセンター ○電器店
 - その他（学校の中など）
- <調べたところに✓印をしよう>

進め方

1. 調べる場所を決めて✓印をしよう。
2. 売り場を決めて調べよう。（台所用品・事務用品・食品・エアコン売り場等）
3. グリーン商品のマークのついているものを見つけたら、下の例を参考にしてマークのらんに書き込もう。
4. あなたが考えるその商品の環境のための工夫を下のヒントを参考にして、環境のための工夫のらんに書き込もう。

気をつけること

1. お店のお客さんの迷惑にならないように気をつけよう。
2. うまく調べるために、売り場の選び方を工夫しよう。
3. 容器や包み紙をよくチェックしよう。
4. 下に示したマーク以外にもグリーン商品のマークがないか、よく調べてみよう。

街で調べたグリーン商品チェック表

見つけたもの	マーク	環境のための工夫	見つけた場所 気づいたこと
(例) トイレットペーパー	①④⑥⑮	③⑩	ホームセンター

グリーン商品の表示



⑯ その他

素材識別マーク



考えるヒント

Ⓐ 長く使える

F 商品の包装が少ない

B リサイクルされたもの

G 使う資源や電気などのエネルギーが少ない

C 容器や包装がリサイクルされたもの

H 自然のことを考えて資源をとっている

D 繰り返し使えるもの

I 地球を汚さない

E リサイクルしやすいもの

J 使う時に省エネルギーを考えている

環境のための工夫

お店で売られているグリーン商品について お店の人に聞いてみよう

進め方

1. インタビューのヒントを参考にして、お店の人にインタビューしてみよう。
2. インタビューするときは、注意事項をよく読んで迷惑のかからないようにしよう。

インタビュー用紙		
インタビューした日	年　月　日	インタビューに答えてくれた人の名前
インタビューしたお店		名　前
質問1		回答1
質問2		回答2
質問3		回答3
質問4		回答4

インタビューの ヒント

- ・環境にやさしいグリーン商品をおいていますか。
- ・どの売り場にグリーン商品が多いですか。
- ・お客様の反応はどうですか。
- ・グリーン商品の売れ方はどうですか。
- ・環境のためにお店がやっていることはありますか。

インタビューする時の 注意

- ・お店にあらかじめインタビューのお願いをしておこう。
- ・忙しくないか、まわりの様子をよく見てから聞こう。
- ・まわりのお客さんの迷惑にならないように気をつけよう。
- ・インタビューが終わったらちゃんとお礼を言おう。
- ・分からないときは家族や友だちと一緒に行こう。

街で調べたグリーン商品について話し合ってみよう

考えたことをまとめる用紙(3)-2

進め方1 ショッピングセンター、ホームセンター、家電量販店等にどんなグリーン商品があったのか、調べた結果から話し合ってみよう。

進め方2 気づいたことや疑問に思うこと、提案することを書き込もう。

考える ヒント

- ・どのくらいのグリーン商品が見つかったか。
- ・どんなグリーン商品があったか。
- ・グリーン商品がたくさん見つかった売り場はどこだったか。
- ・グリーン商品があまりなかった売り場はどこだったか。
- ・グリーン購入に関心があるのはどんな人たちだろうか。
- ・グリーン商品の売れ具合はどうだったか。

(3) グリーン商品を探してみよう

アクティビティ③

(3)-3 グリーン購入の買い物マップをつくろう

自由研究

はじめに

家庭での自由研究として、日常の買い物などを通して、どのお店にどんなグリーン商品がおいてあるのかを継続して調べ、グリーン購入の買い物マップをつくって、家族と一緒にグリーン購入について考えてみましょう。

ねらい

- 家庭での自由研究の課題として、地域でグリーン商品を取り扱っている店や環境にやさしい取り組みを行っている店などをリストアップして、グリーン購入買い物マップをつくり、グリーン購入への理解を深めるとともに実践行動への意識づけを行います。
- 家族で学習を進めることで、家庭でのグリーン購入の意識を高めます。
- 調査結果についての感想や意見を話し合い、どうしたらグリーン購入が広まるのか考え、提案する力も育てます。

準備するもの

アクティビティシート・筆記用具・ショップリスト・マップ

進め方

- 家庭の買い物をするときに、お店にグリーン商品がおいてあるか、そのお店が環境にやさしい取り組みを行っているかどうか調べて、【グリーン購入ショップリスト】と【グリーン購入買い物マップ】をつくろう。
- 家族で感想や意見を話し合い、どうしたらグリーン商品を取り扱ったり、環境にやさしい取り組みをするお店が増えるのか、グリーン購入が広まるのかなど考えてみよう。

アクティビティの展開

1. 事前準備

あらかじめ参考資料により、グリーン商品の表示や表示方法について予備知識を得ておこう。

2. 調べよう

買い物をするときに、そのお店にグリーン商品がおいてあるか、環境にやさしい取り組みを行っているかどうか調べよう。

3. ショップリストに書き込もう

グリーン商品がおいてある店の名前と見つけたグリーン商品を【ショップリスト】に書き込もう。また、環境にやさしい取り組みを行っているお店の名前も書き込もう。あとでマップに記入するために、お店の場所も書き込んでおこう。

4. 買い物マップをつくろう

グリーン購入買い物マップの用紙に街の地図を描こう。そして、その地図の中にグリーン商品がおいてあったお店の名前と主な商品を書き込もう。また、環境にやさしい取り組みを行っているお店の名前も書き込もう。

5. みんなで考え、話し合う、提案する

グリーン購入買い物マップについて家族で話し合って、気づいたことや疑問に思うこと、提案することを【考えたことをまとめる用紙(3)-3】に書き込もう。

グリーン購入 ショップリスト

進め方

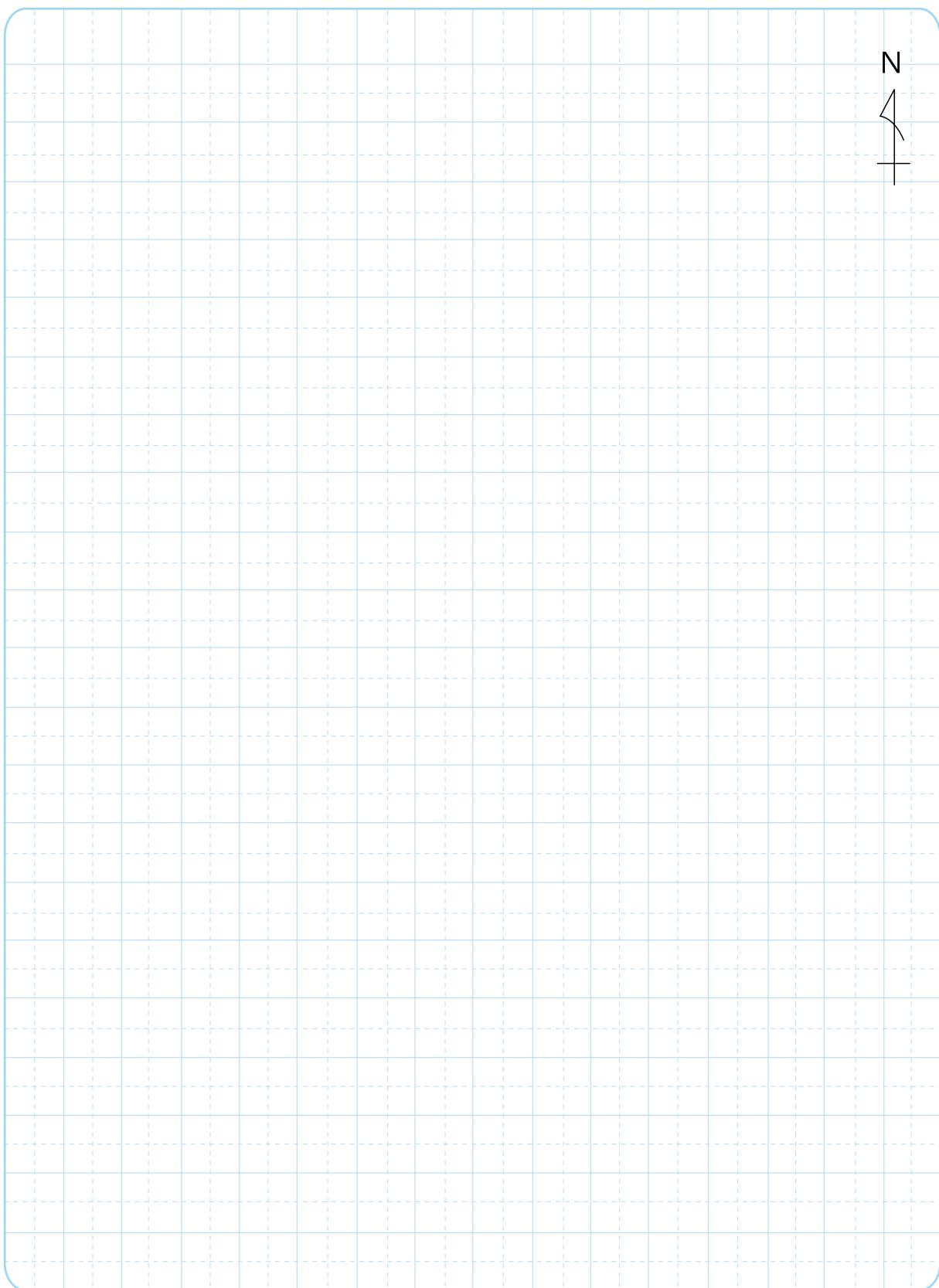
1. 家庭の買い物をするときや自分が文房具を買うときに、そのお店にグリーン商品がおいてあるか、そのお店が環境にやさしい取り組みを行っているかどうかを調べよう。
2. グリーン商品がおいてあったお店の名前と取り扱っているグリーン商品、お店の場所をショッplistに書き込もう。環境にやさしい取り組みを行っているお店についても同じようにして書き込もう。

ショップ名	取り扱っているグリーン商品 または行っている環境にやさしい取り組み	場 所
(例) ○X商店	牛乳パックの回収をしている。 エコマークのついたノートをおいている。	山口町

グリーン購入買い物マップ

進め方

1. 買い物をした地域の地図を描いてみよう。
2. グリーン商品がおいてあったお店の名前と主な商品、環境にやさしい取り組みをマップの中に書き込もう。



グリーン購入買い物マップとグリーン商品について 話し合ってみよう

考えたことをまとめる用紙(3) - 3

進め方1 ➤ グリーン購入買い物マップをつくって感じたことを家族で話し合おう。

進め方2 ➤ 家族との話し合いの中で気づいたことや疑問に思うこと、また提案することを書き込もう。

考える ヒント

- ・グリーン商品をおいているお店がどのくらい見つかったか。
- ・どんなお店にどんなグリーン商品がおいてあったか。
- ・グリーン商品がたくさんおいてあったお店はどこか。
- ・どんなお店がどんな環境にやさしい取り組みを行っていたか。
- ・自分が住んでいる地域にはグリーン商品をおいているお店が多いか、それとも少ないか？
- ・どうしたらグリーン商品をおいてくれるお店が増えるのだろうか。

(4) グリーン購入の習慣をつくろう

アクティビティ①

(4)-1 チェックリストをつけてグリーン購入の自己診断をしてみよう

は じ め に

グリーン購入の自己診断チェックリストをつけてみましょう。また、グリーン購入の習慣をつくるために、一定の期間をおいて再びチェックリストで自己診断を行い、どのくらいグリーン購入の習慣がついたのか調べてみましょう。

ねらい

1. グリーン購入のチェックリストをつけて、自分や自分の家庭のグリーン購入について自己診断を行い、自分や家庭のグリーン購入の現状を考えます。
2. グリーン購入の実践行動への動機づけと習慣化を図ります。

準備するもの

アクティビティシート・筆記用具

進め方

1. グリーン購入のチェックリストをつけて、自分や自分の家庭のグリーン購入について自己診断を行い、グリーン購入の現状を考えてみよう。
2. 一定期間（1ヶ月あるいは学期）のうち、もう一度グリーン購入のチェックリストで、グリーン購入についての自己診断を行い、自分や家庭のグリーン購入の変化について考えてみよう。
3. さらに、家族や地域の人たちにどうしたらグリーン購入をしてもらえるのか、またどうしたらグリーン購入が習慣になるのかを考えてみよう。

アクティビティの展開

- 1. 自分のグリーン購入のチェック** グリーン購入のチェックリストをつけて自分のグリーン購入を自己診断しよう。
- 2. 家庭のグリーン購入のチェック** 家族の誰かに家庭のグリーン購入について自己診断をしてもらおう。
- 3. 家族で話し合おう** グリーン購入をさらに進めるための方法を家族で話し合い、【考えたことをまとめる用紙(4)-1】に書き込もう。
- 4. 自分と家庭のグリーン購入を再チェック** 一定期間（1か月程度）のうち、もう一度グリーン購入のチェックリストをつけ、グリーン購入の自己診断を行ってみよう。家族の人にも同じようにやってもらおう。
- 5. 家族で話し合う、提案する** グリーン購入をさらに進めるための方法を家族で話し合い、【考えたことをまとめる用紙(4)-1】に書き込もう。また、自分たちにできることがあったら提案してみよう。

グリーン購入 自己診断チェックリスト

進め方1

1. チェックリストの質問に従って該当する項目に✓印をつけてその数を数えてみよう。
家族の人にもチェックをしてもらおう。
2. 評価の目安箱から得点に従った自分や家族のグリーン購入度を確認しよう。
3. 一定期間ののちもう一度自己診断をしてみよう。家族の人にも再度、協力をお願ひしよう。

チェック項目	✓
1. 買い物に行くときには、買い物袋を持参（マイバッグ）している。	
2. 環境にやさしいグリーン商品のマークを確認して商品を買っている。	
3. グリーン商品のマークを5つ以上知っている。	
4. 学習ノートを買うときは、古紙が配合されているものを買っている。	
5. エアコン・蛍光灯などの電気製品は、省エネルギー型のものを買うようにしている。	
6. シャンプー・洗剤などは中身の詰め替えができるものを買うようにしている。	
7. トイレットペーパーは古紙配合率100%のものを買っている。	
8. 文房具などは、エコマーク商品を優先して買っている。	
9. おもちゃに使う電池は充電式の電池を使っている。	
10. 読み終わった本は古本屋やリサイクルショップへ持つて行って再利用できるようにしている。	
11. おやつなどの食べ物は、計画的に買って残らないようにしている。	
12. テレビなどをつけっぱなしにせず不要な電気はできるだけ切るようにしている。	
13. お風呂は家族ができるだけ続けて入って、追い焚きをしないようにしている。	
14. おもやは大切に使っている。	
15. ペンケースやノートなどの文房具は大切に使っている。	
16. ゴミは地域のゴミ出しのルールに従ってきちんと分別して出している。	
17. ペットボトルは飲んだ後、洗つてフタとボトルを分別して出している。	
18. 牛乳パックは他のゴミとは分別して出している。	
19. ジュースの空き缶などは必ず分別して出している。	
20. 電池はできるだけ充電式の電池を利用し、使えなくなった後は決められた方法でリサイクルしている。	
21. マンガン乾電池類は必ず他のゴミと分別し、市町村で決められた方法で回収してもらっている。	
22. グリーン購入について家族で話し合い、取り組んでいる。	
合 計	

評価の目安箱

✓ の数16個以上

エコ人間合格！

グリーン購入に積極的に取り組み、その意識も高いです。これからもさらに勉強して、グリーン購入につとめて下さい。

✓ の数8個～15個

エコ人間までもう少し

グリーン購入を知っていても行動することが大切です。もっともっとグリーン購入につとめて下さい。

✓ の数8個未満

もっとがんばろう

自分のことだけではなく環境のことにも気を配りましょう。あなたの暮らし方を見直して、グリーン購入につとめて下さい。

グリーン購入の自己診断結果について話し合ってみよう

考えたことをまとめる用紙(4)-1

進め方1 ➤ グリーン購入の自己診断をして感じたことを家族で話し合おう。

進め方2 ➤ 2度目のグリーン購入の自己診断をして感じたことを家族で話し合おう。

考える ヒント

- ・グリーン購入の自己診断をしてみてどう思ったか。
- ・自分や家族のグリーン購入度はどうだったか。
- ・1度目の自己診断と2度目では、どこがどう変わっていたか。
- ・どうしたら自分や家族のグリーン購入がもっと進むだろうか。
- ・グリーン購入の自己診断はこれからも継続した方がよいだろうか。